

河川功労者表彰を受賞

NPO法人未来守りネットワーク

NPO法人・未来守りネットワーク（奥森隆夫理事長）は、国土交通省中国地方整備局長の推薦で、公益法人・日本河川協会の「2013年河川功労者表彰」を受賞しました。

同表彰は、河川愛護活動などに功績のあった団体などに対し、日本河川協会が毎年実施している

もの。今年の河川功労者表彰は、個人42人と44団体が受賞。境港からは初の受賞です。

同ネットワークは、2004年に設立以来、水質汚染や中海干拓事業で激減したアマモやコアマモ場の復活に取り組んでいます。このたびの表彰は、中海沿いの住民の河



5月28日に行われた表彰式に出席した奥森隆夫理事長（東京都・砂防会館別館で）

川愛護活動を先導し、環境保全に対する意識向上に尽力し、河川の自然保護・環境学習・河川愛護の活動に功績があったと認められたものです。

奥森理事長は、「このたびの受賞は、中海の再生と水質浄化が国に期待されていることの証しだと思います。アマモやコアマモ場を復活させることが、中海浄化のキーワードだと考えて取り組んでいます。その過程で中海に繁殖する海藻を取り除いてきました。ゴミとして処理されていた海藻ですが、かつて行われていたように、農作物の肥料に使うリサイクルができるようになりました。ペレットという小さい固まりにすることで使いや

すくなっています。これが、栄養分豊富で、安心安全な有機栽培にびったりと評判です。こんな取り組みもこれから続けて行きたいと考えています」と今後の抱負を語りました。

同ネットワークの活動など、詳しくはNPO法人・未来守りネットワーク（☎47-4330）にお問い合わせください。

さかいみなと会議所ニュース
NEWS

2013.Jun. No.537

発行所／境港商工会議所

平成25年6月16日（日）発行
「さかいみなと会議所ニュース」2013. Jun. No.537掲載